



## コンドウ印刷(株)



### 体に不自由がある方の実習から多様性の大切さを実感

コンドウ印刷株式会社では、多様な人材が活躍するために様々な取り組みを行っています。「残業が多くてこのままでは結婚できない」と退職した女性社員の言葉を重く受け止め、働き方改革に向けて動き出したそうです。

コンサルタントの力を借りながら社員の声をすべて吸い上げて徹底的に現状と向き合い、その人にしかできない仕事があるという状況を排除し、誰もが複数の業務を担える多能工化を推進していったところ、結果として有給休暇の取得率が高くなったといいます。

さらに子育て支援の一環として育児休暇や時短勤務を制度化し、託児所の設置など仕事と育児の両立がしやすい環境も実現。今では残業もほとんどなく、余裕のできた時間を利用して副業や資格取得などのスキルアップを推奨しています。今後は、会社として社員のキャリア形成を支援していこうとセルフキャリアドックの導入を考えているとのこと、ますます仕事が面白くなるのではないのでしょうか。

同社では長岡市立高等総合支援学校の職場

実習受け入れ先となったところ、はつらつと仕事に向き合う実習生を見て、間違った先入観があったことに気づかされたそうです。以来、これから会社を存続していく上で、体に不自由のある方の助けも必要だと考え積極的な雇用をすすめてきました。

将来的には外国人の雇用も実現し、さらに多様な人材の活躍の場となるはずです。

覚えることが多くて大変なこともあるけれど、先輩たちが優しく仕事は楽しい。お互いを認め合って成長していけば会社も成長していくと考えています。



取材協力：近藤 保子様（代表取締役社長）/ 山田 伊吹様（製造部）  
松岡 亜耶乃様（製造部主任）/ 坂牧 美帆様（製造部印刷）